

## 南日本銀行（3年商業科生徒）

私は、高校在学中、インターンシップや販売実習「東高マーケット」をとおしてお客様と直に接することができました。お客様に笑顔を返していただいたことに大きな喜びを感じ、働き甲斐も覚えました。また担当店舗の商品の完売によって成就感・充実感を得られ、私にとって貴重な経験となりました。

事務職に就きたいと考え、学習面では進路実現に向けて真剣に取り組んできました。資格取得にも積極的に取り組み、簿記をはじめワープロやビジネス文書等の資格を取得できました。これらの学んだことを生かし、さらに自分を成長させ、社会のお役に立てる仕事に就きたいと考え、営業や事務など多方面で活躍できる南日本銀行の総合職に興味を持ち志望しました。

私は就職試験に向けて、個人面接と適性検査対策に必死に取り組みました。

面接練習では、学校の面接練習の計画以外の時間にも、自分から先生方へ面接練習をお願いし、様々な質問を想定しながら練習をしました。緊張等で、自分が伝えたいことを相手に伝えることがとても難しく感じられ、とても苦戦しました。どう言えば相手にわかりやすく簡潔に伝わるのか、何度も文章を構成し直しました。会社について深く聞かれても答えられるように、会社のホームページを閲覧したり、実際に職場訪問をさせていただいたりもしました。その結果、職場の内容や経営理念をより深く知ることができ、職場の雰囲気にも触れることもできました。

適性検査対策では、SPIの過去問題を何度も解くことに取り組みました。学校では習っていない応用問題が多く、勉強するのがとても大変でした。テキストを購入し、出題傾向が高いところを集中的に取り組み、わからないところは数学の先生に教えていただいたり、解説を読んだりして努力しました。その結果、内定をいただくことができました。

南日本銀行に入社しましたら、経営理念の「お客様のニーズに応え、堅実で信頼される銀行」「全員が働くことに喜びを持ち誇りに思う銀行」を心に刻み、地元根付く職場で幅広い層のお客様の力になれるよう、今まで培った誠実さ、勤勉さ、コミュニケーション能力を生かし、業務を通して社会貢献していきたいと思えます。

私の話が少しでも皆さんのお役に立つことができればうれしく思います。